

平成 22 年 7 月 30 日

報道関係各位

株式会社 GP バイオサイエンス

GP バイオサイエンス新規開発 2 案件で NEDO 助成金プロジェクト及び経済産業省「中小企業等の研究開発力向上及び実用化推進のための支援事業」新規採択案件として採用される

株式会社 GP バイオサイエンス（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：高島末明）は、本年度の NEDO が募集した「研究開発型ベンチャー技術開発助成事業」及び経済産業省よりの「平成 22 年度中小企業等の研究開発力向上及び実用化推進のための支援事業」の助成金公募に対し、本年 6 月に助成金申請を行っていたが、このほど下記の 2 案件が其々 NEDO 及び経済産業省より採択の決定の連絡を受けました。

1. NEDO 「研究開発型ベンチャー技術開発助成事業」

研究テーマ：糖鎖を使用した癌幹細胞の単離と癌治療法の開発
対象期間：平成 22 年度より 2 年間
共同研究者：大阪大学大学院 三善英知教授
助成対象事業総額：平成 22 年度 75,000,000 円
平成 23 年度 75,000,000 円

2. 経済産業省「平成 22 年度中小企業等の研究開発力向上及び実用化推進のための支援事業」

研究テーマ：糖脂質のアレイによる分析方法及び大腸癌糖脂質マーカーの開発
対象期間：平成 23 年 3 月まで
共同研究者：九州大学大学院農学研究院 伊東信教授
助成対象事業総額：約 45,000,000 円

当社は引き続き、研究開発面においては関係部門のご指導を得て、今後の医療への貢献を計る所存です。

株式会社 GP バイオサイエンスは平成 21 年 2 月に経営陣の出資により会社設立、同年 4

月には、この事業の各種特許を有する PROCOGNIA (Israel) Limited が特許技術面で参画、6月には北海道ベンチャーキャピタル、エンゼルキャピタル株式会社より資金協力を得て現在活動しております。経営陣には常勤役員4名のほか、英国旧アマシャム社（現GE）のライフサイエンス事業最高責任者であった、Mr. Ron Longをはじめ、北海道ベンチャーキャピタル株式会社代表取締役松田一敬氏など其々の分野で多くの実績を積まれた方々のご支援も得ています。

以上

【製品概要】

「GlycoStation」レクチンアレイを用いた糖鎖プロファイリングシステム名

「GlycoStation Reader 1200」エバネッセント波蛍光励起スキャナー

発 売 日：現在発売中

標準小売価格：23,000,000 円（最上位機種 1 台、税別）



「LecChip Ver.1.0」レクチンマイクロアレイ（最大7サンプル同時測定可能）

発 売 日：現在発売中

標準小売価格：45,000 円（1 枚、税別）



【用語解説】

幹細胞について

複数系統の細胞に分化できる能力である多分化能と、細胞分裂を経ても多分化能を維持できる能力である自己複製能を併せ持つ細胞である。発生における細胞系譜の幹 (stem) になることから名付けられた。発生の過程や、組織・器官の維持において細胞を供給する役割を担っている。

この細胞には ES, MSC, iPS などの種類がある。ES は、受精卵から作られる多能性の胚性幹細胞、MSC は、間葉に由来する体性幹細胞であり、間葉系に属する細胞（骨細胞、心筋細胞、軟骨細胞、腱細胞、脂肪細胞など）になることができる。iPS は、体細胞（主に線

維芽細胞)へ Oct3/4, Nanog など数種類の遺伝子 (転写因子) を導入することにより、ES 細胞 (胚性幹細胞) に似た多分化能を持たせた細胞のこと。

糖脂質について

糖脂質は、細胞膜表面の脂質二重膜内部から細胞外部へ突き出すように存在し、全ての真核生物の細胞膜表面で見られる。糖脂質の主な働きは、細胞膜の安定化、細胞同士の相互作用による組織の形成、特定の化合物の認識サイトとしての働きによる細胞外部との相互作用やシグナル伝達への寄与等である。特に糖鎖部分は、細胞の状態を反映して構造変化を起こすと考えられる為、疾患等の状態変化のモニターとして利用できると期待されている。従って疾患バイオマーカーの対象としても、広く研究が進められている。

お問い合わせ先
株式会社 GP バイオサイエンス 札幌本社 〒064-0809 札幌市中央区南9条西3丁目2番5-406 経営企画室 西 るみ TEL:011-206-1456 FAX: 011-206-1457 http://www.gpbio.jp